

新型コロナウイルス（オンタリオ州政府によるオミクロン株への対応）

2021年12月10日

10日、オンタリオ州政府は、毎週の症例発生率は全国平均を下回っており、ワクチン接種率と相まって病院と集中治療室の収容能力は安定しているとする一方で、オミクロン株に関する世界的な状況を踏まえ COVID-19 への対応を調整し、以下のとおり予防接種証明の要件を強化することを発表しました。

- ・オンタリオ州による長期再開計画（10月22日発表）において、懸念する傾向がないことを条件に規定されていた1月17日のワクチン接種証明の解除が延期されます。
- ・2022年1月4日より、ワクチン接種証明が必要な状況においては、QRコード付きのワクチン証明書と VerifyOntario アプリを使用する必要があります。QRコードは、デジタルで使用することも、紙のコピーを印刷することで使用することもできます。以下のページから QR コード付きの拡張証明書をダウンロードできます。
<https://covid-19.ontario.ca/book-vaccine/>
- ・QRコード付きの証明書の要求により、医療上の理由による免除についての検証を強化します。州の定める予防接種証明に関するシステムに従っている組織および企業は、2022年1月10日をもって、医師のメモを受け付けないように指導されます。
- ・2021年12月20日より、レクリエーション施設で組織化されたスポーツに参加する12～17歳の若者に予防接種の証明が必要になります。
- ・保健医官の助言に基づき、オンタリオ州住民は、ホリデーシーズンにおける社会的な集まりを制限することを強くお勧めします。すべての個人が完全に予防接種を受けていない場合、または予防接種の状況が不明な場合は、追加の予防措置を講じる必要があります。すべての業界の雇用主は、従業員が自宅で仕事ができるようにあらゆる努力を払う必要があります。

また、発表において、12月13日（月）午前8時から、50歳以上の方はブースター接種の予約が可能となりますが、更にブースター接種の対象は、明年1月4日から、18歳以上のオンタリオ州住民に拡大されるとあります。

発表においては、COVID-19 ワクチンは、COVID-19 およびその変異株に対する唯一の最良の防御であり続けるとし、オンタリオ州住民は、資格がある場合はできるだけ早く1, 2回

目のワクチン接種、3回目のブースター接種を行うことを強く勧めるとしています。

【オンタリオ州の発表】

<https://news.ontario.ca/en/release/1001327/ontario-taking-action-to-protect-against-omicron-variant>

以上